



## 音楽集会～1年生と2年生～

本日20日(木)は、音楽集会がありました。今回が今年度最後の音楽集会でとなりましたが、そのトリを1年生と2年生が飾ってくれました。

1年生は、「さんちゃんが」「大波小波」「おちゃらかほい」を歌や動きを交えて発表してくれました。「さんちゃんが」は歌と絵描き歌で発表してくれました。歌と同時に大型モニターで絵を映し出し、最後は全校で歌に合わせて絵を描きました。「大波小波」は、歌と一緒に縄跳びも披露してくれました。懐かしの「おちゃらかほい」では、じゃんけんをしながら勝ち・負け・引き分けの仕草を教えてくれて、全校みんなで楽しく「おちゃらかほい」をしました。1年生の可愛らしくも元気いっぱいの表現に、聴衆もいつの間にか引き込まれて、全員が自然と笑顔になっていました。



2年生は、「あんたがたどこさ」と「こぐまの二月」を歌や合奏で披露してくれました。「あんたがたどこさ」は、ご存知のとおり、わらべ歌です。2年生の子供たちも、「さ」のタイミングで、動きを変えて「お手玉」をしたり、友達と向き合って跳ぶ方向を変えたり、ついたボールを足の内側から外側に抜いたりしながら、歌う楽しさや喜びを味わう様子を披露してくれました。「こぐまの二月」は、鍵盤ハーモニカで演奏してくれました。長い冬ごもりから目が覚めたこぐまが、春を待ちわびている様子を愛らしくきれいな声で歌ってくれました。途中鍵盤ハーモニカに切り替えて、主旋律・副次的な旋律・低音の3パートで演奏し、互いの音を聴き合いながらきれいな音で合奏を楽しんでいました。



感想交流では、5年生が「『👁️ 帯西ブルー』の心が伸びました。わけは、たくさん練習したことが伝わってきたからです。」と述べ、そのお返しの言葉として1年生が「『👁️ 帯西ブルー』の心が伸びました。わけは、みんなと一緒に頑張ったことが皆に伝わったからです。」と述べ、2年生の子供は「『👁️ 帯西レッド』の心が伸びました。最初はドキドキしていたけど、頑張ったらちゃんと演奏することができたからです。」と感想交流を締めくってくれました。

音楽委員は、時間的に出番は無かったのですが、廣田委員長を中心に、今回の集会で気を付けることをロイロで自主的に送り合って、集会の流れやそれぞれの役割、感想交流仕方など、ポイントを共通理解して集会を支えようとしてくれていました。

最後の音楽集会は、低学年の発表にも感動しましたが、子供たちが集会のために自分たちができることをしっかりと考えてくれて、みんなで創り上げようという姿勢にも感動しました。フロアで聴いていた子供たちも、1・2年生の発表と一緒に参加しようという姿勢が感じられ、手前味噌ですが、素晴らしい学校だと改めて実感させられました。私たちの想像を超えていく子供たちの姿に、感銘を受けた朝の時間になりました。

★まとめ

(これから先生がしてほしいこと)  
 余裕があったら、名前を聞いた後に〇〇さんど入れてほしい。(例)フラッシュ名前を教えてください。  
 6年1組の帯西 太郎です。  
 太郎さんはこの音楽集会で帯西レッドの心が伸びました。  
 を入れたらもっと良くなるからやってほしいです！

でも忘れてモテモテ来！  
 何回も言ってると思うけど、自信を持って活動してほしいです！  
 あと、音楽会活動などの自分の役割とかを楽しんで頑張ってください！

音楽委員長のみんなの  
 の言葉でも、みんな楽しんで  
 いるよ！みんなの頑張りが  
 学校を盛り上げてくれて  
 いるよ！

音楽委員長のみんなの  
 の言葉でも、みんな楽しんで  
 いるよ！みんなの頑張りが  
 学校を盛り上げてくれて  
 いるよ！

音楽委員長が作ったポイントの一部